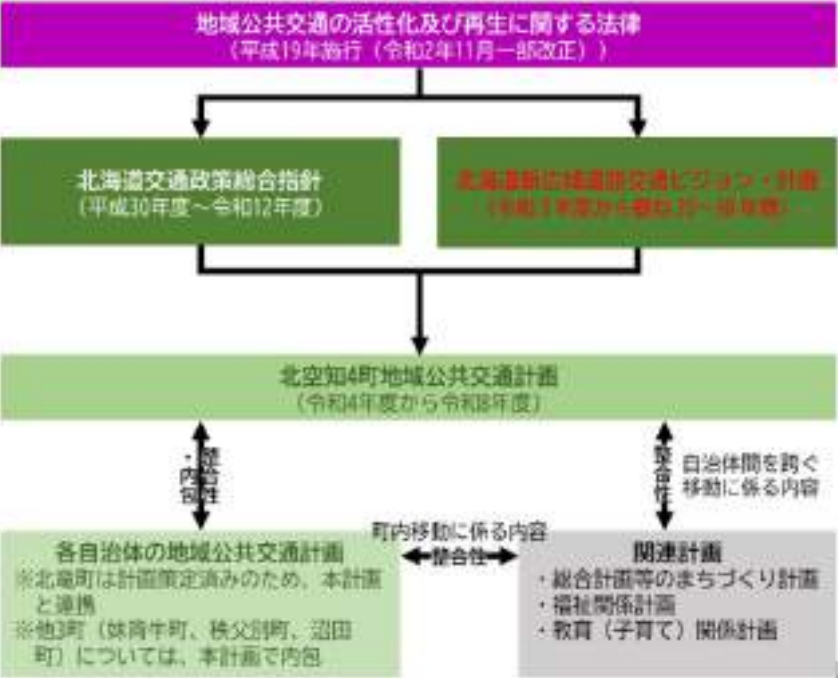



北空知 4 町地域公共交通計画新旧対照表（案）

| 改 正 後 | 現 行 | 備考 |
|---|---|--|
| <p>[目次]</p> <p>第 4 章 本計画の将来像及び基本方針・目標</p> <p>4-1 求められる公共交通の役割及び課題から導き出される将来像・基本方針</p> <p>4-2 目標に基づく施策</p> <p>4-3 目指す地域公共交通ネットワークと実現に向けて取り組む施策 (削除)</p> <p>[p1]</p> <p>第 1 章 はじめに (中略)</p> <p>しかし、JR留萌本線は、北海道旅客鉄道株式会社が「自社単独では維持することが困難な線区」と位置付け、令和 5 年 4 月に留萌・石狩沼田間を廃止しました。また、石狩沼田・深川間についても、令和 8 年 4 月の廃止について北海道旅客鉄道株式会社と沿線自治体との間で合意しています。一方、路線バスについても、北海道中央バスの滝川北竜線が令和 4 年 3 月末に廃止されたところであり、利用者の減少や乗務員不足などにより、地域住民をはじめとする移動の足の確保が難しくなっています。</p> <p>加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、通学者・通勤者をはじめとする利用者の多くが移動自粛を余儀なくされ、交通事業者の経営状況は、一層厳しい状況にあります。</p> <p>このような背景の中、令和 2 年 11 月の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正を踏まえて、地域住民の生活を支え、持続可能な将来の交通体系を構築するため、地域公共交通のマスタープランとなる「北空知 4 町地域公共交通計画」を策定します。</p> <p>[p2]-[p3]</p> <p>表 1-1 妹背牛町の概要</p> <p>表 1-2 秩父別町の概要</p> <p>表 1-3 北竜町の概要</p> <p>表 1-4 沼田町の概要</p> <p>[p4]</p> <p>参考：気象庁（深川地点） (https://www.jma.go.jp/jma/index.html) をもとに作成</p> | <p>[目次]</p> <p>第 4 章 本計画の将来像及び基本方針・目標</p> <p>4-1 求められる公共交通の役割及び課題から導き出される将来像・基本方針</p> <p>4-2 目標に基づく施策</p> <p>4-3 目指す地域公共交通ネットワークと実現に向けて取り組む施策</p> <p>4-4 施策の実施スケジュール</p> <p>[p1]</p> <p>第 1 章 はじめに (中略)</p> <p>一方で、JR留萌本線は、北海道旅客鉄道株式会社が「自社単独では維持することが困難な線区」と位置付けており、沿線自治体との協議が継続しているほか、北海道中央バスの滝川北竜線は令和 4 年 3 月末に廃線されるなど、利用者の減少や乗務員不足などにより、地域住民をはじめとする移動の足の確保が難しくなっています。</p> <p>加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、通学者・通勤者をはじめとする利用者の多くが移動自粛を余儀なくされた関係で、交通事業者の事業運営も厳しさを増している状況です。</p> <p>このような背景の中、令和 2 年 11 月の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正を踏まえて、地域住民の生活を支え、持続可能な将来の交通体系を構築するため、地域公共交通のマスタープランとなる「北空知 4 町地域公共交通計画」を策定します。</p> <p>[p2]-[p3]</p> <p>表 0-1 妹背牛町の概要</p> <p>表 0-2 秩父別町の概要</p> <p>表 0-3 北竜町の概要</p> <p>表 0-4 沼田町の概要</p> <p>[p4]</p> <p>参考：気象庁（深川地点）</p> | <p>「4-2 目標に基づく施策」で反映済みのため削除</p> <p>廃止に伴う文章の修正</p> <p>番号の訂正 (以下同様)</p> <p>出展先 URL を追記</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|---|-------------------------|
| <p>図 1-1 本地域の降水量及び気温推移（2017年から2021年の平均値） 図 1-2 産業構造の比較</p> <p>[p6] 2-2 上位計画の整理</p> | <p>図 0-1 本地域の降水量及び気温推移（2017年から2021年の平均値） 図 0-2 産業構造の比較</p> <p>[p6] 2-2 上位計画の整理</p> | <p>番号の訂正 （以下同様）</p> |
| <p>○第2期北海道創生総合戦略 —平成28年度から令和7年度—</p> <p>2 人口減少下においても、幸せに暮らし続けることのできる社会 （3）主な施策 ③ 地域を支える持続的な交通ネットワークの構築 ・地域住民の交通手段として必要不可欠な鉄道やバス、離島航路・航空路などを維持・確保するため、国や市町村との役割分担のもと、必要な支援措置を講ずる。 ・基盤の維持・活性化に資するコミュニティバスなど地域の実情に応じた地域交通の確保のための取組を促進する。</p> | <p>(新設)</p> | <p>新設</p> |
| <p>○北海道交通政策総合指針 重点戦略 —令和3（2021）年度から、 令和7（2025）年度—</p> <p>Ⅲ ポストコロナを見越した重点戦略 1 シームレス交通戦略 具体的な取組—利用促進— ■地域公共交通計画策定に向けた検討・協議 ・従来の公共交通サービスに加え、福祉輸送やスクールバス等の地域の多様な輸送資源を活用した移動手段の確保に向け、国や道、市町村、地域の交通事業者が連携、検討・協議しながら、住民の移動ニーズを踏まえた「地域公共交通計画」の策定を進める。</p> | <p>(新設)</p> | <p>新設</p> |
| <p>○北海道 新広域道路交通ビジョン・計画 —令和3年から概ね20～30年間—</p> <p>○札幌都市部における交通拠点を整備するとともに、圏域中心都市や地方部の市街地における交通結節機能の強化 ○周辺観光の促進や物流の効率化を図るため、道の駅等を活用した輸送拠点を構築 ○多様なデータの蓄積・活用による道路交通に関連する課題の解消に向けた取組の高度化 ○新たな技術とインフラ整備を連動させた交通マネジメントの高度化</p> | <p>○新広域道路交通ビジョン・計画 （北海道ブロック版） —令和3年から概ね20～30年間—</p> <p>○札幌都市部における交通拠点を整備するとともに、圏域中心都市や地方部の市街地における交通結節機能の強化 ○周辺観光の促進や物流の効率化を図るため、道の駅等を活用した輸送拠点を構築 ○多様なデータの蓄積・活用による道路交通に関連する課題の解消に向けた取組の高度化 ○新たな技術とインフラ整備を連動させた交通マネジメントの高度化</p> | <p>計画の名称 変更</p> |
| <p>○新・まっかいどう社会資本整備の重点化方針 —平成29（2017）年度から、 令和9（2027）年度—</p> <p>4) 地域の特色を活かした産業の活性化 ○食や自然環境など豊富な資源を活かした滞在交流型の観光地づくり 5) グローバル化に対応した活力ある社会の構築 ○協働によるまちづくりの推進と地域の可能性を広げるICTの活用 ○個性と魅力を活かし様々な連携で支え合う地域づくり 6) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備 ○連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成</p> | <p>(新設)</p> | <p>新設</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------------------------|--|--|--|-------------------------|----------------------------------|--|-------------------------------------|--------------------------|---|-------------------------------|-----------|---------------------------|--|-------------------------|-----------------------------------|--|-------------------------------------|--------------------------|-------------------|
| <p>○第5期北海道観光の くづくりに行動計画 -令和3(2021)年度から、 令和7(2025)年度-</p> | <p>(新設)</p> | <p>新設</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>○第11次北海道交通安全計画 -令和3(2021)年度から、 令和7(2025)年度-</p> | <p>(新設)</p> | <p>新設</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>[p8] 出典：北海道総合政策部「北海道交通政策総合指針」 (https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stk/H29_shishinsakutei.html)</p> <p>[p12] (4) 沼田町</p> <table border="1" data-bbox="152 1042 999 1321"> <tr> <td data-bbox="152 1042 448 1150">①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度-</td> <td data-bbox="448 1042 544 1321" rowspan="4">医療・ 福祉</td> <td data-bbox="544 1042 999 1098">○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 1150 448 1259">②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度-</td> <td data-bbox="544 1098 999 1150">○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 1259 448 1321">③第6期沼田町障がい福祉計画 -令和3年度から令和5年度-</td> <td data-bbox="544 1150 999 1203">○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="152 1321 448 1425">④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度-</td> <td data-bbox="544 1203 999 1321">○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。</td> </tr> </table> | ①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度- | 医療・ 福祉 | ○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。 | ②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度- | ○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。 | ③第6期沼田町障がい福祉計画 -令和3年度から令和5年度- | ○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。 | ④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度- | ○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。 | <p>[p7] 出典：北海道交通政策総合指針</p> <p>[p11] (4) 沼田町</p> <table border="1" data-bbox="1048 1042 1917 1321"> <tr> <td data-bbox="1048 1042 1344 1150">①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度-</td> <td data-bbox="1344 1042 1440 1321" rowspan="4">医療・ 福祉</td> <td data-bbox="1440 1042 1917 1098">○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1048 1150 1344 1259">②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度-</td> <td data-bbox="1440 1098 1917 1150">○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1048 1259 1344 1321">③第5期沼田町障がい福祉計画 -平成30年度から令和2年度-</td> <td data-bbox="1440 1150 1917 1203">○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1048 1321 1344 1425">④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度-</td> <td data-bbox="1440 1203 1917 1321">○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。</td> </tr> </table> <p>計画策定に係る修正</p> | ①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度- | 医療・ 福祉 | ○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。 | ②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度- | ○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。 | ③第5期沼田町障がい福祉計画 -平成30年度から令和2年度- | ○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。 | ④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度- | ○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。 | <p>出展先URL等の追記</p> |
| ①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度- | 医療・ 福祉 | | ○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度- | | | ○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③第6期沼田町障がい福祉計画 -令和3年度から令和5年度- | | | ○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度- | | ○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①第2期沼田町総合戦略 -令和2年度から令和6年度- | 医療・ 福祉 | ○高齢者等の外出支援サービス事業の推進(①・②)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画 -令和3年度から令和5年度- | | ○高齢者等入院交通費助成事業の支援(①・②)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③第5期沼田町障がい福祉計画 -平成30年度から令和2年度- | | ○障がい者の社会参加の促進を目的とした、外出支援や通院・通所に係る交通費助成等の単独事業展開(③)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④第2期子ども・子育て支援事業計画 -令和2年度から令和6年度- | | ○在宅障がい児等施設通所費補助事業の推進(④)。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|--|---|
| <p>[p13] 2-4 地域公共交通計画の位置付け及び本地域における公共交通の位置付け</p>  <p>図 2-2 北空知 4 町地域公共交通計画の位置付け</p> | <p>[p12] 2-4 地域公共交通計画の位置付け及び本地域における公共交通の位置付け</p>  <p>図 0-2 北空知4町地域公共交通計画の位置付け</p> | <p>計画の名称変更</p> |
| <p>[p14] 出典：北海道総合政策部一部「北海道交通政策総合指針」を参考 (https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stk/H29_shishinsakutei.html)を参考に作成</p> <p>図 2-3 本地域における公共交通の位置付け</p> | <p>[p13] 出典：一部北海道交通政策総合指針を参考</p> <p>図 0-3 本地域における公共交通の位置付け</p> | <p>番号の訂正</p> <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|--|---|
| <p>[p15]</p> <p>図 3-1 妹背牛町における人口推移 図 3-2 秩父別町における人口推移 図 3-3 北竜町における人口推移 図 3-4 沼田町における人口推移</p> <p>出典：総務省統計局「平成2年～令和22年国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)、国立社会保障・人口問題研究所社人研「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」(https://www.ipss.go.jp/)をもとに作成</p> | <p>[p14]</p> <p>図 0-1 妹背牛町における人口推移 図 0-2 秩父別町における人口推移 図 0-3 北竜町における人口推移 図 0-4 沼田町における人口推移</p> <p>出典：「国勢調査」、社人研「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」</p> | <p>番号の訂正 （以下同様）</p> <p>出展先URL等の追記</p> |
| <p>[p16]</p> <p>出典：総務省統計局「H27国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)をもとに作成</p> <p>図 3-5 人口（上図）及び高齢者（下図）分布状況</p> | <p>[p15]</p> <p>出典：H27国勢調査</p> <p>図 0-5 人口（上図）及び高齢者（下図）分布状況</p> | <p>出展先URL等の追記 番号の訂正</p> |
| <p>[p17]</p> <p>(3) 本地域を中心とした移動状況 図 3-6 本地域を中心とした移動状況図 図 3-7 通勤・通学における本地域を中心とした移動状況図</p> | <p>[p16]</p> <p>(3) 本地域を中心とした移動状況 図 0-6 本地域を中心とした移動状況図 図 0-7 通勤・通学における本地域を中心とした移動状況図</p> | <p>番号の訂正 （以下同様）</p> |
| <p>[p18]</p> <p>出典：北空知4町（令和3年4月1日現在）の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-8 施設分布状況</p> | <p>[p17]</p> <p>出典：北空知4町（令和3年4月1日現在）</p> <p>図 0-8 施設分布状況</p> | <p>一部追記</p> <p>番号の訂正</p> |
| <p>[p19]</p> <p>図 3-9 本地域の免許返納状況 図 3-10 本地域の将来の免許返納者数（75歳以上として想定）</p> | <p>[p18]</p> <p>図 0-9 本地域の免許返納状況 図 0-10 本地域の将来の免許返納者数（75歳以上として想定）</p> | <p>番号の訂正 （以下同様）</p> |
| <p>[p20]</p> <p>出典：北海道経済部「北海道観光入込客数調査報告書」(https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.html)をもとに作成</p> <p>図 3-11 観光入込客数の推移</p> | <p>[p19]</p> <p>出典：北海道観光入込客数調査報告書</p> <p>図 0-11 観光入込客数の推移</p> | <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> |
| <p>[p21]</p> <p>出典：北空知4町（令和4年1月現在）の保有データをもとに作成</p> | <p>[p20]</p> <p>出典：北空知4町（令和4年1月現在）</p> | <p>一部追記</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|---|-------------------------------|
| <p>図 3-12 各町の観光施設・資源</p> <p>[p22]</p> <p>3-2 公共交通の現状</p> <p>(1) 本地域の公共交通の概況・課題</p> <p>1) 広域交通-鉄道</p> <p>本地域では、広域交通-鉄道として、北海道旅客鉄道株式会社が運行する「JR留萌本線」及び「JR函館本線」が運行しており、計4駅があります。これらは、中核都市（札幌市・旭川市）及び地域中心都市（滝川市・深川市）までのアクセス交通として、通勤、通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用されています（JR留萌本線は、地域間移動及び生活圏移動でも利用されていることが予想されるため、地域間交通・生活圏交通としての役割もあります）。</p> <p>JR留萌本線については、平成28年11月18日に北海道旅客鉄道株式会社が「当社単独では維持することが困難な線区」であると公表し、鉄道からバス路線等の持続可能な交通体系への転換に向けた検討が進められてきたところであり、令和5年4月に留萌・石狩沼田間が廃止され、また、石狩沼田・深川間も令和8年4月末に廃止とすることが、北海道旅客鉄道株式会社と沿線自治体との間で合意されています。</p> | <p>図 0-12 各町の観光施設・資源</p> <p>[p21]</p> <p>3-2 公共交通の現状</p> <p>(1) 本地域の公共交通の概況・課題</p> <p>1) 広域交通-鉄道</p> <p>本地域では、広域交通-鉄道として、北海道旅客鉄道株式会社が運行する「JR留萌本線」及び「JR函館本線」が運行しており、計6駅があります。これらは、中核都市（札幌市・旭川市）及び地域中心都市（留萌市・滝川市・深川市）までのアクセス交通として、通勤、通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用されています（JR留萌本線は、地域間移動及び生活圏移動でも利用されていることが予想されるため、地域間交通・生活圏交通としての役割もあります）。</p> <p>JR留萌本線については、平成28年11月18日に北海道旅客鉄道株式会社が「当社単独では維持することが困難な線区」であると公表し、鉄道からバス路線等の持続可能な交通体系への転換を検討することとしています。</p> <p>これを受け、沿線市町で構成する「JR留萌本線沿線自治体会議」では、留萌から沼田間の廃線容認（バス転換）や沼田から深川間の部分存続に向けた協議が継続されています。</p> | <p>番号の訂正</p> <p>現況を踏まえた修正</p> |

改正後

表 2-1 本地域内を運行する広域交通-鉄道の運行状況

| 運行主体 | 路線名 | 区間 | 便数 | 所要時間 |
|--------|-------------------|---------|------|------|
| J R北海道 | 留萌本線(石狩沼田~深川)普通列車 | 白 石狩沼田駅 | 上 6便 | 17分 |
| | | 至 深川駅 | 下 6便 | 15分 |
| | 留萌本線(石狩沼田~旭川)普通列車 | 白 石狩沼田駅 | 上 1便 | 58分 |
| | | 至 旭川駅 | 下 1便 | 47分 |
| | 函館本線(旭川~札幌)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 1便 | 170分 |
| | | 至 手稲駅 | 下 0便 | 0分 |
| | 函館本線(旭川~札幌)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 0便 | 0分 |
| | | 至 札幌駅 | 下 1便 | 173分 |
| | 函館本線(深川~岩見沢)普通列車 | 白 深川駅 | 上 1便 | 68分 |
| | | 至 岩見沢駅 | 下 0便 | 0分 |
| | 函館本線(旭川~岩見沢)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 4便 | 97分 |
| | | 至 岩見沢駅 | 下 5便 | 89分 |
| | 函館本線(旭川~滝川)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 3便 | 52分 |
| | | 至 滝川駅 | 下 2便 | 56分 |

[p23]

出典：総務省統計局「H27 国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)及び各運行事業者の保有データをもとに作成

図 3-13 広域交通-鉄道の運行状況(令和5年6月時点)

| | |
|--------|---|
| 現状・課題点 | <ul style="list-style-type: none"> 中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 J R留萌本線は、令和5年4月に留萌・石狩沼田間が廃止となり、石狩沼田・深川間についても、北海道旅客鉄道株式会社と沿線自治体との間で、令和8年4月末の廃止が合意 本地域内を運行するJ R函館本線の普通列車は、旭川・深川方面や滝川・札幌方面を運行 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> J R留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討 住民等の円滑な広域移動を支えるJ R函館本線の維持 |

現行

表 0-1 本地域内を運行する広域交通-鉄道の運行状況

| 運行主体 | 路線名 | 区間 | 便数 | 所要時間 |
|--------|------------------|--------|------|------|
| J R北海道 | 留萌本線(留萌~深川)普通列車 | 白 留萌駅 | 上 7便 | 55分 |
| | | 至 深川駅 | 下 7便 | 58分 |
| | 函館本線(旭川~手稲)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 1便 | 170分 |
| | | 至 手稲駅 | 下 0便 | 0分 |
| | 函館本線(旭川~札幌)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 0便 | 0分 |
| | | 至 札幌駅 | 下 1便 | 173分 |
| | 函館本線(深川~岩見沢)普通列車 | 白 深川駅 | 上 1便 | 68分 |
| | | 至 岩見沢駅 | 下 0便 | 0分 |
| | 函館本線(旭川~岩見沢)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 4便 | 97分 |
| | | 至 岩見沢駅 | 下 5便 | 89分 |
| | 函館本線(旭川~滝川)普通列車 | 白 旭川駅 | 上 3便 | 52分 |
| | | 至 滝川駅 | 下 2便 | 56分 |

[p22]

出典：H27国勢調査、各運行事業者

図 0-13 広域交通-鉄道の運行状況

| | |
|--------|--|
| 現状・課題点 | <ul style="list-style-type: none"> 中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 J R留萌本線は、留萌駅~深川駅間を運行しており、J R北海道が「当社単独では維持することが困難な線区」と公表 本地域内を運行するJ R函館本線の普通列車は、旭川・深川方面や滝川・札幌方面を運行 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> J R留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討 住民等の円滑な広域移動を支えるJ R函館本線の維持 |

備考

番号の訂正
現況を踏まえた修正

番号の訂正

番号訂正等

現況を踏まえた修正

| 改正後 | 現行 | 備考 | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|---|--------|---|----|---|--|
| <p>[p24]</p> <p>2) 広域交通-バス路線 (中略)</p> <p>両路線とも、昨今の人口減少や自家用車への依存等の影響により、利用者数が減少傾向となっています。また、留萌旭川線については、国・道の補助制度を活用しながら維持している路線であり、J R 留萌本線の廃止に伴う代替交通としての役割も担うことから、地域に必要な移動手段として確保することが求められています。</p> <p>表 2-2 本地域内を運行する広域交通-バス路線の運行状況</p> <p>[p25]</p> <p>出典：総務省統計局「H27 国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)及び各運行事業者の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-14 広域交通-バス路線の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="129 746 1023 930"> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">現状・問題点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #90ee90;">課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線の代替交通としての留萌旭川線の確保 </td> </tr> </table> <p>[p26]</p> <p>3) 地域間交通 (中略)</p> <p>いずれの路線も国・道の補助制度を活用しながら維持している路線であるとともに、沼田線はJ R 留萌本線の廃止が予定されている中、今後も地域に必要な移動手段として確保することが求められています。</p> | 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 | 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線の代替交通としての留萌旭川線の確保 | <p>[p23]</p> <p>2) 広域交通-バス路線 (中略)</p> <p>両路線とも、昨今の人口減少や自家用車への依存等の影響により、利用者数が減少傾向となっています。また、留萌旭川線については、国・道の補助制度を活用しながら維持している路線であり、今後も地域に必要な移動手段として維持することが求められています。</p> <p>表 0-2 本地域内を運行する広域交通-バス路線の運行状況</p> <p>[p24]</p> <p>出典：H27国勢調査、各運行事業者</p> <p>図 0-14 広域交通-バス路線の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="1041 746 1935 930"> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">現状・問題点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #90ee90;">課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線のあり方と連動した留萌旭川線における運行水準の見直しを検討 </td> </tr> </table> <p>[p25]</p> <p>3) 地域間交通 (中略)</p> <p>いずれの路線も国・道の補助制度を活用しながら維持している路線であり、今後も地域に必要な移動手段として維持することが求められています。</p> | 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 | 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線のあり方と連動した留萌旭川線における運行水準の見直しを検討 | <p>現況を踏まえた修正</p> <p>番号の訂正</p> <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> <p>現況を踏まえた修正</p> <p>現況を踏まえた修正</p> |
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 | | | | | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線の代替交通としての留萌旭川線の確保 | | | | | | | | | |
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・中核都市及び地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院、観光等の多様な目的で利用 ・高速るもい号は、留萌市～札幌市間を運行 ・留萌旭川線は、留萌市～旭川市間を運行（一部区間はJ R 留萌本線と並行）しており、国・道の補助制度を活用しながら維持 | | | | | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・住民等の円滑な広域移動を支える高速るもい号の維持 ・J R 留萌本線のあり方と連動した留萌旭川線における運行水準の見直しを検討 | | | | | | | | | |

改正後

表 2-3 本地域内を運行する地域間交通の運行状況

| 運行主体 | 路線名 | 区間 | 便数 | 所要時間 |
|-------------|-----------|-----------|-------|------|
| 空知・中央バス㈱ | 深川線（南電経由） | 自・深川駅前 | 上・11便 | 67分 |
| | | 至・深川市立病院前 | 下・13便 | 65分 |
| | 北竜線 | 自・深川市立病院前 | 上・4便 | 35分 |
| | | 至・北竜温泉 | 下・4便 | 35分 |
| | 沼田線 | 自・深川市立病院前 | 上・5便 | 30分 |
| | | 至・沼田駅前 | 下・5便 | 30分 |
| 沿岸バス㈱・道北バス㈱ | 留萌旭川線 | 自・留萌十字街 | 上・5便 | 130分 |
| | | 至・旭川駅前 | 下・5便 | 130分 |

[p27]

出典：総務省統計局「H27 国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/) 及び各運行事業者の保有データをもとに作成

図 3-15 地域間交通の運行状況

| | |
|--------|--|
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院等の地域間を跨ぐ生活目的で利用 ・いずれの路線も国・道の補助制度を活用しながら維持している路線 ・路線によっては、広域交通と運行区間が重複 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な地域間交通の確保 ・JR留萌本線の代替交通としての沼田線の確保 |

現行

表 0-3 本地域内を運行する地域間交通の運行状況

| 運行主体 | 路線名 | 区間 | 便数 | 所要時間 |
|-------------|-----------|-----------|-------|------|
| 空知・中央バス㈱ | 深川線（南電経由） | 自・滝川駅前 | 上・11便 | 67分 |
| | | 至・深川市立病院前 | 下・13便 | 65分 |
| | 北竜線 | 自・深川市立病院前 | 上・5便 | 35分 |
| | | 至・北竜温泉 | 下・5便 | 35分 |
| | 沼田線 | 自・深川市立病院前 | 上・5便 | 30分 |
| | | 至・沼田駅前 | 下・5便 | 30分 |
| 沿岸バス㈱・道北バス㈱ | 留萌旭川線 | 自・留萌十字街 | 上・5便 | 130分 |
| | | 至・旭川駅前 | 下・6便 | 130分 |
| 沿岸バス㈱ | 快速留萌旭川線 | 自・留萌十字街 | 上・3便 | 120分 |
| | | 至・旭川駅前 | 下・2便 | 120分 |

[p26]

出典：H27国勢調査、各運行事業者

図 0-15 地域間交通の運行状況

| | |
|--------|--|
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域中心都市と本地域の地域内拠点を結ぶ交通 ・通勤・通学、買い物、通院等の地域間を跨ぐ生活目的で利用 ・いずれの路線も国・道の補助制度を活用しながら維持している路線 ・路線によっては、広域交通と運行区間が重複 |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な地域間交通の確保 |

備考

番号の訂正


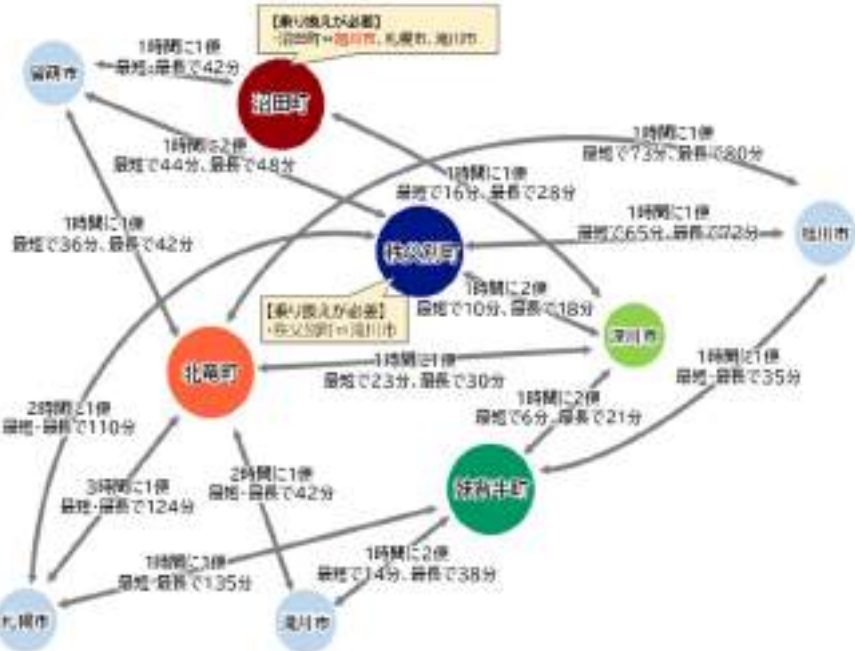
現況を踏まえた修正

出展先URL等の追記

番号の訂正

現況を踏まえた追記

| 改正後 | 現行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|-------------|--|-------|---|---|--------|--|------------|---|--|------------|-------|-----|------------|-------------|-------|-----|---------|-------|-----|------------|------------|-------|-----|---------|-------|-----|------------|----------|-------|-----|---------|-------|----|------------|----------|-------|-----|----------|-------|----|------------|---------|-------|-----|---------|-------|----|--------|-------------------------|----|---|--|-----|------------|---------|-------|-----|------------|-------|----|------------|------------|-------|-----|------------|-------|-----|------------|-------------|-------|-----|---------|-------|-----|------------|------------|-------|-----|---------|-------|-----|--------|-------------------------|----|---|-------------------------------|
| <p>[p28]</p> <p>表 2-4 本地域内を運行する生活圏交通の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="129 316 1016 738"> <tr> <td rowspan="10">沼田町</td> <td rowspan="2">沼田町営バス 奥予線</td> <td>白: 町分岐点</td> <td>上: 1便</td> <td>39分</td> </tr> <tr> <td>至: 厚生クリニック</td> <td>下: 0便</td> <td>0分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 奥予線</td> <td>白: 厚生クリニック</td> <td>上: 1便</td> <td>53分</td> </tr> <tr> <td>至: 厚生クリニック</td> <td>下: 1便</td> <td>53分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 旧厚生クリニック</td> <td>上: 2便</td> <td>25分</td> </tr> <tr> <td>至: 観新温泉</td> <td>下: 2便</td> <td>23分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 厚生クリニック</td> <td>上: 3便</td> <td>34分</td> </tr> <tr> <td>至: 観新温泉</td> <td>下: 3便</td> <td>34分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 石狩沼田駅</td> <td>上: 1便</td> <td>23分</td> </tr> <tr> <td>至: 観新温泉</td> <td>下: 0便</td> <td>0分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 栗比島駅前</td> <td>上: 2便</td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>至: 石狩沼田駅</td> <td>下: 0便</td> <td>0分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 観新温泉</td> <td>上: 1便</td> <td>23分</td> </tr> <tr> <td>至: 沼田駅前</td> <td>下: 0便</td> <td>0分</td> </tr> <tr> <td>乗合タクシー</td> <td>自宅-指定停留所間 または、指定停留所間</td> <td>9便</td> <td>-</td> </tr> </table> | 沼田町 | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 町分岐点 | 上: 1便 | 39分 | 至: 厚生クリニック | 下: 0便 | 0分 | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 厚生クリニック | 上: 1便 | 53分 | 至: 厚生クリニック | 下: 1便 | 53分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 旧厚生クリニック | 上: 2便 | 25分 | 至: 観新温泉 | 下: 2便 | 23分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 厚生クリニック | 上: 3便 | 34分 | 至: 観新温泉 | 下: 3便 | 34分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 石狩沼田駅 | 上: 1便 | 23分 | 至: 観新温泉 | 下: 0便 | 0分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 栗比島駅前 | 上: 2便 | 10分 | 至: 石狩沼田駅 | 下: 0便 | 0分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 観新温泉 | 上: 1便 | 23分 | 至: 沼田駅前 | 下: 0便 | 0分 | 乗合タクシー | 自宅-指定停留所間 または、指定停留所間 | 9便 | - | <p>[p27]</p> <p>表 0-4 本地域内を運行する生活圏交通の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="1048 316 1935 638"> <tr> <td rowspan="10">沼田町</td> <td rowspan="2">沼田町営バス 奥予線</td> <td>白: 町分岐点</td> <td>上: 1便</td> <td>39分</td> </tr> <tr> <td>至: 厚生クリニック</td> <td>下: 0便</td> <td>0分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 奥予線</td> <td>白: 厚生クリニック</td> <td>上: 1便</td> <td>53分</td> </tr> <tr> <td>至: 厚生クリニック</td> <td>下: 1便</td> <td>53分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 旧厚生クリニック</td> <td>上: 2便</td> <td>25分</td> </tr> <tr> <td>至: 観新温泉</td> <td>下: 2便</td> <td>23分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">沼田町営バス 観新線</td> <td>白: 厚生クリニック</td> <td>上: 3便</td> <td>34分</td> </tr> <tr> <td>至: 観新温泉</td> <td>下: 3便</td> <td>34分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乗合タクシー</td> <td>自宅-指定停留所間 または、指定停留所間</td> <td>9便</td> <td>-</td> </tr> </table> | 沼田町 | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 町分岐点 | 上: 1便 | 39分 | 至: 厚生クリニック | 下: 0便 | 0分 | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 厚生クリニック | 上: 1便 | 53分 | 至: 厚生クリニック | 下: 1便 | 53分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 旧厚生クリニック | 上: 2便 | 25分 | 至: 観新温泉 | 下: 2便 | 23分 | 沼田町営バス 観新線 | 白: 厚生クリニック | 上: 3便 | 34分 | 至: 観新温泉 | 下: 3便 | 34分 | 乗合タクシー | 自宅-指定停留所間 または、指定停留所間 | 9便 | - | <p>番号の訂正</p> <p>現況を踏まえた追記</p> |
| 沼田町 | | | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 町分岐点 | 上: 1便 | 39分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 至: 厚生クリニック | | 下: 0便 | 0分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 厚生クリニック | 上: 1便 | 53分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 至: 厚生クリニック | 下: 1便 | 53分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 沼田町営バス 観新線 | 白: 旧厚生クリニック | 上: 2便 | 25分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 至: 観新温泉 | 下: 2便 | 23分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 沼田町営バス 観新線 | 白: 厚生クリニック | 上: 3便 | 34分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 至: 観新温泉 | 下: 3便 | 34分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 沼田町営バス 観新線 | 白: 石狩沼田駅 | 上: 1便 | 23分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 至: 観新温泉 | | 下: 0便 | 0分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沼田町営バス 観新線 | 白: 栗比島駅前 | 上: 2便 | 10分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 至: 石狩沼田駅 | 下: 0便 | 0分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沼田町営バス 観新線 | 白: 観新温泉 | 上: 1便 | 23分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 至: 沼田駅前 | 下: 0便 | 0分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乗合タクシー | 自宅-指定停留所間 または、指定停留所間 | 9便 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沼田町 | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 町分岐点 | 上: 1便 | 39分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 至: 厚生クリニック | 下: 0便 | 0分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 沼田町営バス 奥予線 | 白: 厚生クリニック | 上: 1便 | 53分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 至: 厚生クリニック | 下: 1便 | 53分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 沼田町営バス 観新線 | 白: 旧厚生クリニック | 上: 2便 | 25分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 至: 観新温泉 | 下: 2便 | 23分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 沼田町営バス 観新線 | 白: 厚生クリニック | 上: 3便 | 34分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 至: 観新温泉 | 下: 3便 | 34分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 乗合タクシー | 自宅-指定停留所間 または、指定停留所間 | 9便 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>[p29]</p> <p>表 2-5 本地域内に事業所を持つタクシー事業者</p> <p>出典：総務省統計局「H27 国勢調査」 (https://www.e-stat.go.jp/) 及び各運行事業者の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-16 生活圏交通の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="129 1050 1016 1281"> <tr> <td>現状・問題点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 JR留萌本線の栗比島・石狩沼田間の代替交通として、令和5年4月から沼田町営バスの運行経路を変更。 </td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 </td> </tr> </table> | 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 JR留萌本線の栗比島・石狩沼田間の代替交通として、令和5年4月から沼田町営バスの運行経路を変更。 | 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 | <p>[p28]</p> <p>表 0-5 本地域内に事業所を持つタクシー事業者</p> <p>出典：H27国勢調査、各運行事業者</p> <p>図 0-16 生活圏交通の運行状況</p> <table border="1" data-bbox="1048 1050 1935 1225"> <tr> <td>現状・問題点</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 </td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 </td> </tr> </table> | 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 | 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 | <p>番号の訂正</p> <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> <p>現況を踏まえた追記</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 JR留萌本線の栗比島・石狩沼田間の代替交通として、令和5年4月から沼田町営バスの運行経路を変更。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現状・問題点 | <ul style="list-style-type: none"> 各町の地区と地域内拠点を結ぶ交通・地域内の買い物や通院などの生活目的で利用。 スクールバスの住民温泉など、独自で公共交通を運行。 「竜川北竜線」の代替交通として、令和4年4月から北竜町が「北竜町運営有償運送」を運行。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 【再掲】各交通モード間の接続性向上によるシームレスな交通体系の確保。 【再掲】生活圏交通の充足による生活の足の確保。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|---|---|
| <p>[p30]</p> <p>出典：総務省統計局「H27 国勢調査」 (https://www.e-stat.go.jp/) 及び各運行事業者の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-17 公共交通の勢力圏</p> | <p>[p29]</p> <p>出典：H27国勢調査、各運行事業者</p> <p>図 0-17 公共交通の勢力圏</p> | <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> |
| <p>[p31]</p> <p>(3) 中核都市及び地域中心都市へのアクセス状況</p> <p>本地域における公共交通での中核都市（札幌市、旭川市）や地域中心都市（留萌市・滝川市・深川市）へのアクセス状況は、一定の便数が確保されている地域がある一方で、目的の都市によっては直行便が運行しておらず、乗り換えが必要となっている地域があります。</p>  <p>出典：各運行事業者の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-18 中核都市及び地域中心都市へのアクセス状況</p> | <p>[p30]</p> <p>(3) 中核都市及び地方中心都市へのアクセス状況</p> <p>本地域における公共交通での中核都市（札幌市、旭川市）や地域中心都市（留萌市・滝川市・深川市）へのアクセス状況は、各町で1時間に1~2便のサービス水準となっている一方で、目的の都市によっては直行便が運行しておらず、乗り換えが必要となっている地域があります。</p>  <p>出典：各運行事業者</p> <p>図 0-18 中核都市及び地方中心都市へのアクセス状況</p> | <p>現況を踏まえた修正</p> <p>一部追記</p> <p>番号等訂正</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|----------|----------|------|----------------|--|-------|--------|---------------------------------------|-------|-------------|---|-----|--|----|-----|------|----------|------|----------------|--|-------|--------|---------------------------------------|-------|-------------|---|-----|----------------|
| <p>[p32] 出典：総務省統計局「H27 国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)及び各運行事業者、北空知4町(令和3年4月1日現在)の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-19 生活関連施設までのアクセス状況</p> <p>[p33] 出典：総務省統計局「H27 国勢調査」(https://www.e-stat.go.jp/)及び各運行事業者、北空知4町(令和3年4月1日現在)の保有データをもとに作成</p> <p>図 3-20 観光施設までのアクセス状況</p> <p>[p34] 表 2-6 各町で実施している移動支援の概要(妹背牛町、秩父別町)</p> | <p>[p31] 出典：H27国勢調査、各運行事業者、北空知4町(令和3年4月1日現在)</p> <p>図 0-19 生活関連施設までのアクセス状況</p> <p>[p32] 出典：H27国勢調査、各運行事業者、北空知4町(令和4年1月現在)</p> <p>図 0-20 観光施設までのアクセス状況</p> <p>[p33] 表 0-6 各町で実施している移動支援の概要(妹背牛町、秩父別町)</p> | <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> <p>出展先URL等の追記</p> <p>番号の訂正</p> <p>番号の訂正</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>町名</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> <th>R2実績(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">妹背牛町</td> <td>一般バス路線の維持に係る補助</td> <td>・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円</td> <td>2,609</td> </tr> <tr> <td>スクールバス</td> <td>・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用</td> <td>6,735</td> </tr> <tr> <td>高齢者等交通費助成事業</td> <td>・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による)</td> <td>712</td> </tr> </tbody> </table> | 町名 | 事業名 | 事業概要 | R2実績(千円) | 妹背牛町 | 一般バス路線の維持に係る補助 | ・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円 | 2,609 | スクールバス | ・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用 | 6,735 | 高齢者等交通費助成事業 | ・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による) | 712 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>町名</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> <th>R2実績(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">妹背牛町</td> <td>一般バス路線の維持に係る補助</td> <td>・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円</td> <td>2,609</td> </tr> <tr> <td>スクールバス</td> <td>・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用</td> <td>6,735</td> </tr> <tr> <td>高齢者等交通費助成事業</td> <td>・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による)</td> <td>712</td> </tr> </tbody> </table> | 町名 | 事業名 | 事業概要 | R2実績(千円) | 妹背牛町 | 一般バス路線の維持に係る補助 | ・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円 | 2,609 | スクールバス | ・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用 | 6,735 | 高齢者等交通費助成事業 | ・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による) | 712 | <p>全角半角の修正</p> |
| 町名 | 事業名 | 事業概要 | R2実績(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 妹背牛町 | 一般バス路線の維持に係る補助 | ・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円 | 2,609 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | スクールバス | ・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用 | 6,735 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高齢者等交通費助成事業 | ・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による) | 712 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 町名 | 事業名 | 事業概要 | R2実績(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 妹背牛町 | 一般バス路線の維持に係る補助 | ・深滝線(地域間幹線系統、欠損補填分)：309千円 ・北竜線(北海道広域生活交通路線、欠損補填分)：2,300千円 | 2,609 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | スクールバス | ・住民混乗不可 ・遠方から小中学校に通学する児童生徒向けとしての利用 | 6,735 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高齢者等交通費助成事業 | ・高齢者等が生活に必要な移動によって生じる交通費の一部を助成し、公共交通の利用促進を図る。 ・本人や配偶者が自家用車を所有していない世帯のうち次のいずれかに該当する人が対象。 ※満65歳以上の者の世帯、※障害者等手帳保有世帯、 ※町長が認める世帯 ・令和2年度から実施 ・1万円(100円×100枚)助成券 ・空知中央バス路線、三共ハイヤー町内利用、JR函館本線(管収書による) | 712 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|---|---|-------------------------|
| <p>[p35]-[p45]</p> <p>表 2-7 各町で実施している移動支援の概要（北竜町、沼田町）</p> <p>表 2-8 各町における配布世帯数</p> <p>表 2-9 各町における回収数</p> <p>図 3-21 住民の免許の保有状況</p> <p>図 3-22 通学の状況（通学先）</p> <p>図 3-23 通勤の状況（通勤先）</p> <p>図 3-24 買い物の状況（日常的な買い物の行き先）</p> <p>図 3-25 通院の状況（日常的な通院の行き先）</p> <p>図 3-26 公共交通に対する考え方（妹背牛町）</p> <p>図 3-27 公共交通に対する考え方（秩父別町）</p> <p>図 3-28 公共交通に対する考え方（北竜町）</p> <p>図 3-29 公共交通に対する考え方（沼田町）</p> <p>図 3-30 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-31 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-32 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-33 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-34 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-35 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-36 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-37 調査日の日平均OD図</p> <p>図 3-38 調査日の日平均OD図</p> | <p>[p34]-[p44]</p> <p>表 0-7 各町で実施している移動支援の概要（北竜町、沼田町）</p> <p>表 0-8 各町における配布世帯数</p> <p>表 0-9 各町における回収数</p> <p>図 0-21 住民の免許の保有状況</p> <p>図 0-22 通学の状況（通学先）</p> <p>図 0-23 通勤の状況（通勤先）</p> <p>図 0-24 買い物の状況（日常的な買い物の行き先）</p> <p>図 0-25 通院の状況（日常的な通院の行き先）</p> <p>図 0-26 公共交通に対する考え方（妹背牛町）</p> <p>図 0-27 公共交通に対する考え方（秩父別町）</p> <p>図 0-28 公共交通に対する考え方（北竜町）</p> <p>図 0-29 公共交通に対する考え方（沼田町）</p> <p>図 0-30 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-31 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-32 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-33 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-34 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-35 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-36 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-37 調査日の日平均OD図</p> <p>図 0-38 調査日の日平均OD図</p> | <p>番号の訂正 （以下同様）</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|--|--|---|
| <p>[p45]</p> <p>現状・課題</p> <p>「広域交通」 ・ＪＲ留萌本線について、1便当たり利用者数が平日12.9人/便であり、ＪＲ函館本線の本地域内の利用（平日：17.3人/便）と比較して少ない。 ・特に留萌駅から石狩沼田駅間は、他区間と比較しても利用者が少ない。 ・ＪＲ函館本線については、本地域は、中核都市である札幌市-旭川市間の途中区間であるとともに、地域中心都市である滝川市や深川市までの通学等で利用。 ・高速るもい号については、本地域から中核都市である札幌市、地域中心都市である滝川市への通院等の広域的な生活移動で利用。 ・留萌旭川線については、本地域内からの利用の他、留萌市及び深川市から中核都市である旭川市までの通院や買い物等の広域的な移動で利用。</p> <p>「地域間交通」 ・利用者の極端に少ない区間の存在。 ・通学のほか、買い物や通院等の生活移動で利用。 ・人口減少等の影響により、利用者数は年々減少。</p> <p>課題</p> <p>「広域交通」 ・【再掲】ＪＲ留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討。 ・【再掲】住民等の円滑な広域移動を支えるＪＲ函館本線及び高速るもい号の維持。 ・【再掲】ＪＲ留萌本線の代替交通としての留萌旭川線の確保。</p> <p>「地域間交通」 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な地域間交通の確保。</p> | <p>[p44]</p> <p>現状・課題</p> <p>「広域交通」 ・ＪＲ留萌本線について、1便当たり利用者数が平日12.9人/便であり、ＪＲ函館本線の本地域内の利用（平日：17.3人/便）と比較して少ない。 ・特に留萌駅から石狩沼田駅間は、他区間と比較しても利用者が少ない。 ・ＪＲ函館本線については、本地域は、中核都市である札幌市-旭川市間の途中区間であるとともに、地域中心都市である滝川市や深川市までの通学等で利用。 ・高速るもい号については、本地域から中核都市である札幌市、地域中心都市である滝川市への通院等の広域的な生活移動で利用。 ・留萌旭川線については、本地域内からの利用の他、留萌市及び深川市から中核都市である旭川市までの通院や買い物等の広域的な移動で利用。</p> <p>「地域間交通」 ・利用者の極端に少ない区間の存在。 ・通学のほか、買い物や通院等の生活移動で利用。 ・人口減少等の影響により、利用者数は年々減少。</p> <p>課題</p> <p>「広域交通」 ・【再掲】ＪＲ留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討。 ・【再掲】住民等の円滑な広域移動を支えるＪＲ函館本線及び高速るもい号の維持。 ・【再掲】ＪＲ留萌本線のあり方と連動した留萌旭川線における運行水準の見直しを検討。</p> <p>「地域間交通」 ・【再掲】利用実態に応じた運行規模の適正化による持続可能な地域間交通の確保。</p> | <p>現況を踏まえた修正</p> |
| <p>[p46]-[p48]</p> <p>図 3-39 ＪＲ及びバスの運賃支払方法 図 3-40 ＪＲ及びバスの運賃に対する意見 図 3-41 利用しているバス停・駅 図 3-42 通学時の交通手段 図 3-43 利用しているバス停・駅</p> <p>[p50] 課題6:ＪＲ留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討 図 3-39 図 3-40 図 3-41 図 3-42 図 3-43</p> <p>ＪＲ留萌本線は1便当たり利用者数が平日12.9人/便であり、ＪＲ函館本線の本地域内の利用（平日：17.3人/便）と比較して少ない状況です。特に留萌駅から石狩沼田駅間は、他区間と比較して利用者が少ない状況です。 こうした状況を踏まえ、令和5年4月に留萌・石狩沼田間が廃止となり、石狩沼田・深川間についても、令和8年4月に廃止とすることで、北海道旅客鉄道株式会社と沿線自治体との間で合意しており、円滑な交通モードの検討が必要です。</p> | <p>[p45]-[p47]</p> <p>図 0-39 ＪＲ及びバスの運賃支払方法 図 0-40 ＪＲ及びバスの運賃に対する意見 図 0-41 利用しているバス停・駅 図 0-42 通学時の交通手段 図 0-43 利用しているバス停・駅</p> <p>[p49] 課題6:ＪＲ留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた、円滑な交通モードの検討 図 0-39 図 0-40 図 0-41 図 0-42 図 0-43</p> <p>ＪＲ留萌本線は1便当たり利用者数が平日12.9人/便であり、ＪＲ函館本線の本地域内の利用（平日：17.3人/便）と比較して少ない状況です。特に留萌駅から石狩沼田駅間は、他区間と比較して利用者が少ない状況です。 今後、このような調査結果やＪＲ留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえた円滑な交通モードの検討が必要です。</p> | <p>番号の訂正 (以下同様)</p> <p>現況を踏まえた修正</p> |

| 改正後 | | 現行 | | 備考 | | | | |
|---|---|--|--|------------------|-----------------|-----------------|----|--|
| <p>課題8: J R留萌本線のあり方と運動した留萌旭川線の確保</p> <p>留萌旭川線は、本地域内からの利用の他、留萌市及び深川市から中核都市である旭川市までの通院や買い物等の広域的な移動で利用されています。</p> <p>今後、このような調査結果やJ R留萌本線の廃止を踏まえ、J R留萌本線の代替交通として留萌旭川線を確保していくことが必要です。</p> | | <p>課題8: J R留萌本線のあり方と運動した留萌旭川線における運行水準の見直しを検討</p> <p>留萌旭川線は、本地域内からの利用の他、留萌市及び深川市から中核都市である旭川市までの通院や買い物等の広域的な移動で利用されています。</p> <p>今後、このような調査結果やJ R留萌本線沿線自治体会議での協議結果を踏まえ、利便性の向上に繋がる運行水準の見直しが必要です。</p> | | <p>現況を踏まえた修正</p> | | | | |
| [p54]～[p64] | | [p53]～[p59] | | 事業計画の反映 | | | | |
| <p>施策①: J R留萌本線沿線自治体会議における検討・協議結果を踏まえた広域交通の確保</p> | | <p>1) 施策①: J R留萌本線沿線自治体会議における検討・協議結果を踏まえた広域交通の確保</p> | | | | | | |
| 目的等 | 地域間交通や生活圏交通からの乗継などを考慮し、輸送量向上を目指します。 | 対応する課題 | 1, 3, 4, 6 | | | | | |
| 取組概要 | <ul style="list-style-type: none"> 通学目的の利用が最も多く、買い物や通院などの移動も一定数あることから、各交通モードの利用者数を増加させるなど利用促進に向けた取組を進めます。 各交通モードの維持・確保に向け、協議の実施や効率化を図りながら関係自治体が一体となった検討を進めます。 令和8年4月に予定されているJ R留萌本線の廃止までは同様のサービス水準の維持に向けた取組を進めながら、代替交通への移行について検討します。 | 実施目的 | <ul style="list-style-type: none"> 地域間交通や生活圏交通からの乗継などを考慮し、輸送量向上を目指します。 通学目的の利用が最も多く、買い物や通院などの移動も一定数あることから、各交通モードの利用者数を増加させるなど利用促進に向けた取組を進めます。 各交通モードの維持・確保に向け、協議の実施や効率化を図りながら関係自治体が一体となった検討を進めます。 | | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、J R北海道、バス事業者 | 実施概要 | <ul style="list-style-type: none"> 【現在】 J R留萌本線沿線自治体会議において、部分存続などの協議・検討を実施します。 J R留萌本線のあり方が明確になるまでは同様のサービス水準の維持に向けた取組を進めます。 【今後】 部分存続などの協議・検討結果を踏まえた代替交通への移行について検討します。 | | | | | |
| 取組内容 | 北海道 | 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | <ul style="list-style-type: none"> J R北海道 バス事業者 北空知4町 北海道 | | | | | |
| | 北空知4町 | | | | | | | |
| | J R北海道 | | | | | | | |
| | バス事業者 | | | | | | | |
| スケジュール | 取組内容 | R 4年度 (2022) | R 5年度 (2023) | R 6年度 (2024) | R 7年度 (2025) | R 8年度 (2026) | | |
| | 利用促進に向けた取組 | ホームページ・広報誌を活用した情報発信 | | | | | | |
| | 持続可能な交通モードへの転換 | J R留萌本線の廃止に向けた検討・協議 (R5: 留萌～石狩沼田) (R6: 石狩沼田～深川) | | | | | 移行 | |

| 改正後 | | 現行 | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|------------|-----------------|--|--|--|--|--|---------------|--|--|--|--|--|--------------------|--|--|--|--|------------------|--|--|--|--|--|---|--|---------|
| <p>施策②：他公共交通機関と連携したJR函館本線の利用促進</p> <p>目的等 他公共交通からのシームレスな接続による輸送量向上を目指します。</p> <p>取組概要 ・旭川・深川方面や滝川・札幌方面を結ぶ広域交通としての位置付けを確保します。 ・利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 ・地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。</p> <p>取組主体 (連携団体・協力団体等) 北海道、北空知4町、JR北海道、バス事業者</p> <p>取組内容 北海道 ・路線の利用促進やJR函館本線の廃止に伴う代替交通との接続を含めた利便性の向上に向けて、必要な助言を行います。 ・バス乗換案内時刻表の作成やホームページでの情報発信を行います。 北空知4町 ・町内の公共交通マップを作成し、ホームページや広報誌での情報発信を行います。 ・運営助成などの利用促進策を検討・実施します。 ・地域の移動実態を踏まえ、必要に応じて生活圏交通のダイヤの見直しを検討するなど、路線の接続状況の改善を図ります。 JR北海道 ・乗継利便性の向上を目的としたバス事業者への情報提供を行います。 バス事業者 ・ダイヤ変更に伴い、路線の接続を見直す必要がある場合には、事前に取組主体間で情報共有を図り、シームレスな接続を確保します。 ・輸送量向上に向けて、利用実態データに基づいた必要な取組を協議会に提案します。</p> <p>スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>R4年度 (2022)</th> <th>R5年度 (2023)</th> <th>R6年度 (2024)</th> <th>R7年度 (2025)</th> <th>R8年度 (2026)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用促進に向けた取組</td> <td>バス乗換案内時刻表の検討、作成</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>公共交通マップの検討、作成</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>運営助成などの利用促進策の検討・実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接続状況の改善に向けた検討・協議</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | 利用促進に向けた取組 | バス乗換案内時刻表の検討、作成 | | | | | | 公共交通マップの検討、作成 | | | | | | 運営助成などの利用促進策の検討・実施 | | | | | 接続状況の改善に向けた検討・協議 | | | | | | <p>2) 施策②：他公共交通機関と連携したJR函館本線の利用促進</p> <p>対応する課題 1, 3, 4, 7</p> <p>実施目的 ・他公共交通からのシームレスな接続による輸送量向上を目指します。</p> <p>実施概要 ・旭川・深川方面や滝川・札幌方面を結ぶ広域交通としての位置付けを確保します。 ・利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 ・地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。</p> <p>実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) ・JR北海道 ・バス事業者 ・北空知4町 ・北海道</p> | | 事業計画の反映 |
| 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用促進に向けた取組 | バス乗換案内時刻表の検討、作成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公共交通マップの検討、作成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 運営助成などの利用促進策の検討・実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 接続状況の改善に向けた検討・協議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | | | | 備考 |
|------------------------------------|---|--|-----------------|-----------------|----------------------|-----------------|-------------|
| 第 ③ 他公共交通機関と連携した高速るもい号の利用促進 | | 3) 施策③：他公共交通機関と連携した高速るもい号の利用促進 | | | | | 事業計画の 反映 |
| 目的等 | 高規格道路を活用した広域交通の輸送量向上を目指します。 | | | | | | |
| 取組概要 | ・広域交通としての位置付けを確保します。 ・利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 ・地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。 ・地域間交通及び生活圏交通からの円滑な乗継に向け、各町内における乗換拠点の形成の検討を行います。 | | | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、J R北海道、バス事業者 | | | | | | |
| 取組内容 | 北海道 | 北空知4町 | J R北海道 | バス事業者 | 対応する課題 1, 3, 4, 7 | | |
| スケジュール | 取組内容 | R 4年度 (2022) | R 5年度 (2023) | R 6年度 (2024) | R 7年度 (2025) | R 8年度 (2026) | |
| | 利用促進に向けた取組 | バス乗換案内時刻表の検討・作成 公共交通マップの検討・作成 運賃助成などの利用促進策の検討・実施 | | | | | |
| | 接続状況の改善に向けた検討・協議 | 検討・協議の実施→必要により改善 | | | | | |
| | 乗換拠点の形成に向けた検討・協議 | 検討・協議の実施→必要により形成 | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | | | | 備考 |
|--------------------------|--|-----------------------------|---|----------------|----------------|----------------|---------|
| 施 策 ④：留萌旭川線の運行サービス水準の向上④ | | 4) 施策④：留萌旭川線の運行サービス水準の向上④ | | | | | 事業計画の反映 |
| 目的等 | 現状維持を図るとともに高規格道路を活用した広域交通の維持を目指します。 | 対応する課題 | 1, 3, 4, 8- | | | | |
| 取組概要 | <ul style="list-style-type: none"> 広域交通として位置付け、地域間幹線系統確保維持費補助金を活用し、路線維持を図ります。 利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。 現行の留萌旭川線と同程度のサービス水準の維持を基本としたサービス水準の設定について検討を進めます。 また、高規格道路を活用し、速達性を持たせた広域交通として、利用が多い時間帯など利用実態に即した一部の便のサービス水準の向上を検討します。 | 実施目的 | <ul style="list-style-type: none"> 現状維持を図るとともに高規格道路を活用した広域交通の維持を目指します。 広域交通として位置付け、地域間幹線系統確保維持費補助金を活用し、路線維持を図ります。 利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。 J R 留萌本線の検討状況を踏まえ、旭川市までの広域交通として再整備を行います。 現行の留萌旭川線と同程度のサービス水準の維持を基本としたサービス水準の設定について検討を進めます。 また、高規格道路を活用し、速達性を持たせた広域交通として、利用が多い時間帯など利用実態に即した一部の便のサービス水準の向上を検討します。 | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、J R北海道、バス事業者 | 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | <ul style="list-style-type: none"> J R北海道 バス事業者 北空知4町 北海道 | | | | |
| 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> 北海道：ホームページ等を活用した情報発信を行います。 沿線自治体会議における議論を踏まえ、今後の持続的な運行に向けた支援等について検討します。 北空知4町：ホームページや広報誌での情報発信を行います。 沿線自治体会議における議論を踏まえ、今後の持続的な運行に向けた支援等について検討します。 J R北海道：沿線自治体会議における議論を踏まえ、乗車利便性の向上を目的としたバス事業者への情報提供を行います。 バス事業者：沿線自治体会議における協議状況を踏まえ、JRの代替交通手段としての機能も考慮し、速達性に考慮した便や利便性を損なわない便数設定などを検討します。 | スケジュール | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | |
| 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | | |
| 利用促進に向けた取組 | ホームページ・広報誌を活用した情報発信 | | | | | | |
| 持続的な運行に向けた検討・協議 | 検討・協議の実施 | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | 備考 |
|--------------------------------------|--|--|----------------|
| <p>施策⑤：利用実態や移動ニーズに即した路線の維持及び最適化*</p> | | <p>1) 施策⑤：利用実態や移動ニーズに即した路線の維持及び最適化*</p> | |
| 目的等 | <p>利用実態や住民の移動ニーズを踏まえ、利便性の向上や効率化などの路線最適化による持続可能な地域間交通を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間交通として位置付けられるバス路線について、利用実態を踏まえた路線のあり方を検討します。 ・利用者数が現況の補助要件を満たしている深滝線（南電経由）のバス路線については、地域間幹線系統確保維持費補助金を活用しながら現状維持に努めます。 ・沼田線は、JR留萌本線廃止後の代替交通として、利便性を維持するための対策について検討を進めます。 ・北竜線など利用者数の確保が難しく、現況の補助要件を満たすことが難しいバス路線については、利用実態を踏まえ、効率の良い地域間交通の維持に向けて、起終点や運行区間が近い路線の最適化について検討を進めます。 ・路線の最適化を実施した際のサービス水準は、既存のサービス水準を基本に設定し、検討を進めます。 ・利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 ・地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。 ・滝川北竜線については、令和4年3月末に廃止となったため、北竜町地域公共交通計画に記載されている代替交通の運行内容に準ずることとします。 ・持続的な公共交通の運行体制を確保するため、バス運転手確保策について検討し実施します。 | <p>対応する課題 1, 2, 3, 4, 5, 8, 9*</p> <p>実施目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実態や住民の移動ニーズを踏まえ、利便性の向上や効率化などの路線最適化による持続可能な地域間交通を目指します。 ・地域間交通として位置付けられるバス路線について、利用実態を踏まえた路線のあり方を検討します。 ・利用者数が現況の補助要件を満たしている沼田線と深滝線（南電経由）のバス路線については、地域間幹線系統確保維持費補助金を活用しながら現状維持に努めます。 ・北竜線など利用者数の確保が難しく、現況の補助要件を満たすことが難しいバス路線については、利用実態を踏まえ、効率の良い地域間交通の維持に向けて、起終点や運行区間が近い路線の最適化について検討を進めます。 ・路線の最適化を実施した際のサービス水準は、既存のサービス水準を基本にしたサービス水準の設定について、検討を進めます。 ・利用者数の増加に向け、他公共交通機関と連携し、利用促進に向けた取組を進めます。 ・地域間交通及び生活圏交通の見直しを行い、接続状況の改善などによる輸送量向上を目指します。 ・滝川北竜線については、令和4年3月末に廃止となったため、北竜町地域公共交通計画に記載されている代替交通の運行内容に準ずることとします。 <p>実施主体（事業実施団体・連携団体・協力団体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス事業者 ・北空知4町 ・北海道 | <p>事業計画の反映</p> |
| 取組概要 | <p>取組主体（連携団体・協力団体等）</p> <p>北海道、北空知4町、バス事業者*</p> | | |
| 取組内容 | <p>北海道*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各路線の利用実態に即した交通体系の構築に向けた議論の場の設定や協議・検討について必要な助言を行います。 ・バス乗換案内時刻表の作成や観光局ホームページでの情報発信を行います。 ・観光局が実施する合同企業説明会などでの広報活動をはじめとしたバス運転手確保策の検討を事業者と連携して行います。 <p>北空知4町*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各路線の利用実態に即した交通体系の構築に向けた議論の場の設定や協議・検討を行います。 ・町内の公共交通マップを作成し、ホームページや広報誌での情報発信を行います。 ・移住希望者などへの広報活動をはじめとしたバス運転手確保策の検討を事業者と連携して行います。 | | |

| 改正後 | | 現行 | | | | | 備考 |
|--------|---------------------|--|--------------------|----------------|----------------|----------------|----|
| | バス事業者 | ・乗車人員など利用動向に係るデータの提供や関係者からの運行に係る要望の実現性の検証・費用負担のシミュレートなど、必要に応じ、利用実態に即した交通体系の構築に向けた取組を実施します。 | | | | | |
| スケジュール | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | |
| | 路線維持に向けた 検討・協議 | 沼田線・深湾線：検討・協議を実施 | | | | | |
| | 路線の最適化に向けた 検討・協議 | 北電線：検討・協議を実施 | | | 検討結果を反映 | | |
| | バス運転手確保の検討・実施 | 取組の検討 | 合同企業説明会などでの広報活動の実施 | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|----------------|--|----------------|----------------|--|--|--|--|------------------|--|--|--|--|----------|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>施策⑥：公共交通間の円滑な乗継に向けた地域内の交通拠点の形成</p> | | <p>2) 施策⑥：公共交通間の円滑な乗継に向けた地域内の交通拠点の形成</p> | | <p>事業計画の反映</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>目的等</p> | <p>広域交通と接続する地域内の交通拠点の形成を行い、円滑な乗継環境及び効率的な公共交通網の構築を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域交通と地域間交通や生活圏交通が接続する地域内の交通拠点を各町で形成します。 ・地域内拠点的形成にあたっては、既存で活用されている拠点のほか、各公共交通機関が接続している施設や町内交流拠点等を活用します。 ・地域との協議及びニーズを踏まえ、新たな拠点形成についても検討します。 | | <p>対応する課題</p> <p>1, 3, 4, 8, 9</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>取組概要</p> | <p>図0-1 本地域における地域内拠点</p> | | <p>実施目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域交通と接続する地域内の交通拠点の形成を行い、円滑な乗継環境及び効率的な公共交通網の構築を目指します。 ・広域交通と地域間交通や生活圏交通が接続する地域内の交通拠点を各町で形成します。 ・地域内拠点的形成にあたっては、既存で活用されている拠点のほか、各公共交通機関が接続している施設や町内交流拠点等を活用します。 ・地域との協議及びニーズを踏まえ、新たな拠点形成についても検討します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>取組主体 (連携団体・協力団体等)</p> | <p>北海道、北空知4町、J R北海道、バス事業者、北海道開発局、北海道警察</p> | | <p>実施概要</p> <p>図0-1 本地域における地域内拠点</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>取組内容</p> | <p>北海道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通拠点の形成にあたり、町及び交通事業者間の調整を行います。 | <p>北空知4町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりと連携が図られた交通拠点の形成を検討します。 | <p>J R北海道</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗継利便性の向上を目的とした情報提供を行います。 | | <p>実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道開発局 ・北海道警察 ・北海道 ・J R北海道 ・バス事業者 ・北空知4町 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>スケジュール</p> | <p>取組内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R4年度 (2022)</th> <th>R5年度 (2023)</th> <th>R6年度 (2024)</th> <th>R7年度 (2025)</th> <th>R8年度 (2026)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町営バス停留所整備(北町町)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通拠点の形成に向けた検討・協議</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>検討・協議の実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | 町営バス停留所整備(北町町) | | | | | 交通拠点の形成に向けた検討・協議 | | | | | 検討・協議の実施 | | | | | | | |
| R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 町営バス停留所整備(北町町) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交通拠点の形成に向けた検討・協議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 検討・協議の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|--|--|---------------------|----------------|----------------|----------------|------------------------|---|---|---|---|---|----------------|---|---|---|---|---|--|--|
| <p>【7】本地域に住み続けられる生活圏交通の検討</p> | | <p>1) 施策⑦：本地域に住み続けられる生活圏交通の検討</p> | | <p>事業計画の 反映</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的等 | <p>広域交通との接続も見据えた地域内の生活の足を検討し、生活圏交通の確保・維持を目指します。</p> | 対応する課題 | 1, 2, 3, 4, 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取組概要 | <p>・町内での買い物や通院等での移動に加え、町内の公共交通空白地域の改善、広域交通との接続を目的とした交通の導入などを検討します。</p> <p>・交通の導入にあたっては、地域の実情や広域交通との接続状況などを踏まえる必要があるため、本計画との連動を図りながら検討します。</p> <p>・導入が想定される交通の形態として、町営バス（コミュニティバス）の運行や乗合タクシーの運行、スクールバスの住民混乗の実施、広域交通と接続する地域内拠点までの住民向けの移動支援事業の実施など、地域の実情にあったものを選択します。</p> <p>・持続可能な生活圏交通の実現に向け、住民ニーズだけでなく、運行を担うことが想定される地域の交通事業者（タクシー会社等）の事業継続性も踏まえた検討を行います。</p> | 実施目的 | <p>・広域交通との接続も見据えた地域内の生活の足を検討し、生活圏交通の確保・維持を目指します。</p> <p>・町内での買い物や通院等での移動に加え、町内の公共交通空白地域の改善、広域交通との接続を目的とした交通の導入などを検討します。</p> <p>・交通の導入にあたっては、地域の実情や広域交通との接続状況などを踏まえる必要があるため、本計画との連動を図りながら検討します。</p> <p>・導入が想定される交通の形態として、町営バス（コミュニティバス）の運行や乗合タクシーの運行、スクールバスの住民混乗の実施、広域交通と接続する地域内拠点までの住民向けの移動支援事業の実施など、地域の実情にあったものを選択します。</p> <p>・持続可能な生活圏交通の実現に向け、住民ニーズだけでなく、運行を担うことが想定される地域の交通事業者（タクシー会社等）の事業継続性も踏まえた検討を行います。</p> <p>・北竜町における生活圏交通については、地域内フィーダー系統として、北竜町地域公共交通計画に詳細等の位置付けを定めます。</p> <p>・また、他町において、新たな生活圏交通の導入・検討する際にも、同様の検討を行い、各町で持続可能な生活圏交通の確保を図ります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、町内交通事業者 | 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | <p>・町内交通事業者</p> <p>・北空知4町</p> <p>・北海道</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取組内容 | <p>北海道</p> <p>北空知4町</p> <p>町内交通事業者</p> | <p>各主体の考え方を整理・集約し、広域交通・地域間交通との接続性の確保について発言を行います。</p> <p>公共交通空白地域の改善など持続可能な生活圏交通の実現に向け、議論の場の設定や協議・検討を行います。</p> <p>各町の状況に応じて、スクールバスの混乗など、移動支援の実施に努めます。</p> <p>実際の運行における乗降状況など利用実態を把握し、情報提供します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スケジュール | <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>R4年度 (2022)</th> <th>R5年度 (2023)</th> <th>R6年度 (2024)</th> <th>R7年度 (2025)</th> <th>R8年度 (2026)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>持続可能な生活圏交通の実現に向けた検討・協議</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>地域の実情を踏まえた移動支援</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>検討・協議の実施・必要により新たな交通の導入</p> <p>移動支援事業の実施（必要に応じて見直し）</p> | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | 持続可能な生活圏交通の実現に向けた検討・協議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 地域の実情を踏まえた移動支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 持続可能な生活圏交通の実現に向けた検討・協議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域の実情を踏まえた移動支援 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | | | | 備考 |
|-----------------------|--|-----------------------------|---|----------------|----------------|----------------|---------|
| 施策⑧：地域内外に向けた情報提供体制の強化 | | 1) 施策⑧：地域内外に向けた情報提供体制の強化 | | | | | 事業計画の反映 |
| 目的等 | 公共交通と移動目的がリンクした分かりやすい情報提供を目指します。 | 対応する課題 | 1, 2, 4 | | | | |
| 取組概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・本地域に関連する公共交通網が大きく変化することが予想されるため、分かりやすい情報提供を行います。 ・本地域に居住する住民だけでなく、来訪者も活用できる情報の発信を目的として、広報誌や各町ホームページなどの情報媒体を活用します。 ・情報提供にあたっては、各公共交通機関の時刻表や移動ニーズが高い施設までの移動例など、公共交通を使った移動を支援する内容を検討します。 | 実施目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通と移動目的がリンクした分かりやすい情報提供を目指します。 ・本地域に関連する公共交通網が大きく変化することが予想されるため、わかりやすい情報提供を行います。 ・本地域に居住する住民だけでなく、来訪者も活用できる情報の発信を目的として、広報誌や各町ホームページなどの情報媒体を活用します。 ・情報提供にあたっては、各公共交通機関の時刻表や移動ニーズが高い施設までの移動例など、公共交通を使った移動を支援する内容を検討します。 | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、バス事業者 | 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | <ul style="list-style-type: none"> ・バス事業者 ・町内交通事業者 ・北空知4町 ・北海道 | | | | |
| 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・北海道 ・北空知4町 ・バス事業者 <ul style="list-style-type: none"> ・バス乗換案内時刻表の作成・ホームページ等を活用した情報発信を行います。 ・他地域の優良事例などを収集し情報共有を行います。 ・町内の公共交通マップを作成し、ホームページを活用した情報発信を行います。 ・主な訪問者として想定される観光客への情報提供に向け、各自治体の観光部局や観光協会と連携した取組を検討・実施します。 ・自治体等と協力し、路線図等を地域の交通結節点に配架するとともに、時刻表をはじめとしたデジタル情報を事業者ホームページに掲載します。 <p>〈令和4年度実施〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP上で全停留所時刻表、路線図、運賃表等を公開。 | | | | | | |
| スケジュール | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | |
| | バス乗換案内時刻表の検討・作成 | | | | | | |
| | 公共交通マップの検討・作成 | | | | | | |
| | 地域に望ましい情報提供の検討・実施 | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | 備考 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|---|-----------------------------|---|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------------|---|---|---|---|---|--|--|--|
| 施策⑨：公共交通の利用を促進する運賃助成の検討 | | 2) 施策⑨：公共交通の利用を促進する運賃助成の検討 | | 事業計画の反映 | | | | | | | | | | | | |
| 目的等 | 運賃助成による公共交通の利用者数増加を目指します。 | 対応する課題 | 1, 2, 4, 5 | | | | | | | | | | | | | |
| 取組概要 | <ul style="list-style-type: none"> 地域住民や各町を訪れる方が自動車に依存せずに、移動できる環境づくりに向けた運賃助成事業を検討します。 地域住民向けに、高齢者だけでなく通学世代や子育て世代も活用できるような対象者の設定を検討します。 地域住民に加え来訪者向けに、各町や町内施設と連携し、地域内の活性化及び公共交通の活性化が図られる割引制度などについて検討します。 | 実施目的 | <ul style="list-style-type: none"> 運賃助成による公共交通の利用者数増加を目指します。 地域住民や各町を訪れる方が自動車に依存せずに、移動できる環境づくりに向けた運賃助成事業を検討します。 地域住民向けに、高齢者だけでなく通学世代や子育て世代も活用できるような対象者の設定を検討します。 地域住民に加え来訪者向けに、各町や町内施設と連携し、地域内の活性化及び公共交通の活性化が図られる割引制度などについて検討します。 | | | | | | | | | | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、商工会 | 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | <ul style="list-style-type: none"> 北空知4町 商工会 北海道 | | | | | | | | | | | | | |
| 取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> 北海道：他地域の優良事例などを収集し情報共有を行います。 北空知4町：公共交通の利用者数増加に向けた、移動支援及び利用促進策の実施に努めます。 商工会：各町が行う移動支援及び利用支援策について、必要な助言や連携した取組の実施に努めます。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| スケジュール | <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>R4年度 (2022)</th> <th>R5年度 (2023)</th> <th>R6年度 (2024)</th> <th>R7年度 (2025)</th> <th>R8年度 (2026)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共交通の利用者数増加に向けた取組の実施</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | 公共交通の利用者数増加に向けた取組の実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | | | | | | | | | | | |
| 公共交通の利用者数増加に向けた取組の実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | 現行 | | | | | 備考 |
|-----------------------------|--|---|----------------|----------------|----------------|----------------|---------|
| 施策⑩：先進技術を取り入れた移動の質の向上 | | 3) 施策⑩：先進技術を取り入れた移動の質の向上 | | | | | 事業計画の反映 |
| 目的等 | ICTモビリティサービスの提供による移動の質の向上を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのデマンドなどの予約や事前決済など乗車前の負担軽減策を検討します。 ・QRコード決済などの非接触型サービスを活用した支払時の負担軽減策を検討します。 ・本地域と地方都市間の移動や施設訪問時における各種サービスのシームレス化を検討します。 ・高規格道路を運行するバスの自動運転化による持続可能なサービスを検討します。 | | | | | | |
| 実施概要 | ICTモビリティサービスの提供による移動の質の向上を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのデマンドなどの予約や事前決済など乗車前の負担軽減策を検討します。 ・QRコード決済などの非接触型サービスを活用した支払時の負担軽減策を検討します。 ・本地域と地方都市間の移動や施設訪問時における各種サービスのシームレス化を検討します。 ・高規格道路を運行するバスの自動運転化による持続可能なサービスを検討します。 | | | | | | |
| 取組主体 (連携団体・協力団体等) | 北海道、北空知4町、JR北海道、バス事業者、北海道開発局 | | | | | | |
| 取組内容 | 北海道 | ・ICT技術の活用に関する勉強会を開催し、シームレス交通の実現について検討します。 | | | | | |
| | 北空知4町 | ・先進技術を取り入れた移動の質の向上に向け、継続の場の設定や協議・検討を行います。 | | | | | |
| | JR北海道 | ・ICカード「Kitaca」の利用可能エリアの拡大に向けて、検討・協議を行います。 | | | | | |
| | バス事業者 | ・各町の路線状況を踏まえ、各路線への先進技術の活用を検討します。 | | | | | |
| | 北海道開発局 | ・他県事例等を含めた先進技術を活用した実証事業について、情報提供します。 | | | | | |
| スケジュール | 取組内容 | R4年度 (2022) | R5年度 (2023) | R6年度 (2024) | R7年度 (2025) | R8年度 (2026) | |
| | 先進技術の活用に向けた検討・協議 | 検討・協議の実施 | | | | | |
| | Kitacaの導入に向けた取組 | 導入に向けたPR | | 各駅（岩見沢・旭川）への導入 | | | |
| 対応する課題 | 1, 2, 4 | | | | | | |
| 実施目的 | ICTモビリティサービスの提供による移動の質の向上を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのデマンドなどの予約や事前決済など乗車前の負担軽減策を検討します。 ・QRコード決済などの非接触型サービスを活用した支払時の負担軽減策を検討します。 ・本地域と地方都市間の移動や施設訪問時における各種サービスのシームレス化を検討します。 ・高規格道路を運行するバスの自動運転化による持続可能なサービスを検討します。 | | | | | | |
| 実施概要 | ICTモビリティサービスの提供による移動の質の向上を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでのデマンドなどの予約や事前決済など乗車前の負担軽減策を検討します。 ・QRコード決済などの非接触型サービスを活用した支払時の負担軽減策を検討します。 ・本地域と地方都市間の移動や施設訪問時における各種サービスのシームレス化を検討します。 ・高規格道路を運行するバスの自動運転化による持続可能なサービスを検討します。 | | | | | | |
| 実施主体 (事業実施団体・連携団体・協力団体等) | JR北海道、バス事業者、北海道開発局、北海道、北空知4町 | | | | | | |

| 改正後 | 現行 | 備考 |
|---|---|------------------|
| <p>[p65]</p> <p>図 4-1 本地域で目指す地域公共交通ネットワーク</p> | <p>[p60]</p> <p>図 0-2 本地域で目指す地域公共交通ネットワーク</p> | <p>現況を踏まえた修正</p> |

| 改正後 | 現行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--|----|------|--|--|--|--|--|--|-----------------------------|------|--|--|--|--|--|--|--|---------------------------|------|--|--|--|--|--|--|--|---------------------|----|------|--|--|--|--|--|--|----------------------------|------|--|--|--|--|--|--|--|------------------------------|----|------|--|--|--|--|--|--|-----------------------|----|--|--|--|--|--|--|--|---------------------|----|----|--|--|--|--|--|--|-----------------------|----|------|--|--|--|--|--|--|---------------------|----|--|--|--|--|--|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">(削除)</p> <p>[p66]～[p69]</p> <p>表 3-1 評価指標及び数値目標 表 3-2 評価指標及び数値目標 表 3-3 数値目標の測定方法 表 3-4 数値目標の評価スケジュール 表 4-1 計画推進状況の評価体制（北空知4町地域公共交通活性化協議会委員名簿） 表 4-2 計画の推進に向けた各関係者の役割及びその内容</p> | <p>[p61]</p> <p>4-4 施策の実施スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="1041 279 1937 1157"> <thead> <tr> <th>施策</th> <th>令和1年度 (1/1)</th> <th>令和2年度 (2/1)</th> <th>令和3年度 (3/1)</th> <th>令和4年度 (4/1)</th> <th>令和5年度 (5/1)</th> <th>令和6年度 (6/1)</th> <th>令和7年度 (7/1)</th> <th>令和8年度 (8/1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① J R留萌本線沿線自治体会議における検討・協議の結果を踏まえた広域交通の確保</td> <td>検討</td> <td colspan="7">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>② 他公共交通機関と連携した J R留萌本線の利用促進</td> <td colspan="8">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>③ 他公共交通機関と連携した高運るもい号の利用促進</td> <td colspan="8">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>④ 留萌旭川線の運行サービス水準の向上</td> <td>検討</td> <td colspan="7">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>⑤ 利用実態や移動ニーズに即した路線の維持及び最適化</td> <td colspan="8">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>⑥ 公共交通間の円滑な乗継に向けた地域内の交通拠点の形成</td> <td>検討</td> <td colspan="7">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>⑦ 本地域に住み続けられる生活圏交通の検討</td> <td colspan="8">実施</td> </tr> <tr> <td>⑧ 地域内外に向けた情報提供体制の強化</td> <td>検討</td> <td colspan="7">実施</td> </tr> <tr> <td>⑨ 公共交通の利用を促進する運賃助成の検討</td> <td>検討</td> <td colspan="7">適宜実施</td> </tr> <tr> <td>⑩ 先進技術を取り入れた移動の質の向上</td> <td colspan="8">検討</td> </tr> </tbody> </table> <p>[p62]</p> <p>表 0-1 評価指標及び数値目標 表 0-2 評価指標及び数値目標 表 0-3 数値目標の測定方法 表 0-4 数値目標の評価スケジュール 表 0-1 計画推進状況の評価体制（北空知4町地域公共交通活性化協議会委員名簿） 表 0-2 計画の推進に向けた各関係者の役割及びその内容</p> | 施策 | 令和1年度 (1/1) | 令和2年度 (2/1) | 令和3年度 (3/1) | 令和4年度 (4/1) | 令和5年度 (5/1) | 令和6年度 (6/1) | 令和7年度 (7/1) | 令和8年度 (8/1) | ① J R留萌本線沿線自治体会議における検討・協議の結果を踏まえた広域交通の確保 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | ② 他公共交通機関と連携した J R留萌本線の利用促進 | 適宜実施 | | | | | | | | ③ 他公共交通機関と連携した高運るもい号の利用促進 | 適宜実施 | | | | | | | | ④ 留萌旭川線の運行サービス水準の向上 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | ⑤ 利用実態や移動ニーズに即した路線の維持及び最適化 | 適宜実施 | | | | | | | | ⑥ 公共交通間の円滑な乗継に向けた地域内の交通拠点の形成 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | ⑦ 本地域に住み続けられる生活圏交通の検討 | 実施 | | | | | | | | ⑧ 地域内外に向けた情報提供体制の強化 | 検討 | 実施 | | | | | | | ⑨ 公共交通の利用を促進する運賃助成の検討 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | ⑩ 先進技術を取り入れた移動の質の向上 | 検討 | | | | | | | | <p>「4-2目標に基づく施策」で反映済みのため削除</p> <p>番号の訂正</p> |
| 施策 | 令和1年度 (1/1) | 令和2年度 (2/1) | 令和3年度 (3/1) | 令和4年度 (4/1) | 令和5年度 (5/1) | 令和6年度 (6/1) | 令和7年度 (7/1) | 令和8年度 (8/1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① J R留萌本線沿線自治体会議における検討・協議の結果を踏まえた広域交通の確保 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 他公共交通機関と連携した J R留萌本線の利用促進 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 他公共交通機関と連携した高運るもい号の利用促進 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 留萌旭川線の運行サービス水準の向上 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 利用実態や移動ニーズに即した路線の維持及び最適化 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 公共交通間の円滑な乗継に向けた地域内の交通拠点の形成 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ 本地域に住み続けられる生活圏交通の検討 | 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ 地域内外に向けた情報提供体制の強化 | 検討 | 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ 公共交通の利用を促進する運賃助成の検討 | 検討 | 適宜実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 先進技術を取り入れた移動の質の向上 | 検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | | 現行 | | | 備考 |
|--|-----------|--|--|-----------|--|----------------|
| 関係者 | 役割 | 内容 | 関係者 | 役割 | 内容 | |
| 地域住民 | 積極的な利用等 | 公共交通の積極的な利用、利用促進策の積極的な実施、公共交通に対する改善策等の積極的な要望 | 地域住民 | 積極的な利用等 | 公共交通の積極的な利用、利用促進策の積極的な実施、公共交通に対する改善策等の積極的な要望 | 一部追記 |
| 交通事業者 | 安全な運行等 | 公共交通の安全な運行、運行実績等のモニタリングの協力等 | 交通事業者 | 安全な運行等 | 公共交通の安全な運行、運行実績等のモニタリングの協力等 | |
| 空知総合振興局 北空知4町 | 施策の検討・実施等 | 地域のニーズ把握、各種交通施策の実施、資金の調達等 | 空知総合振興局 北空知4町 | 施策の検討・実施等 | 地域のニーズ把握、各種交通施策の実施、資金の調達等 | |
| <p>図 5-1 PDCAサイクルによる評価・検証</p> <p>図 5-2 計画推進期間の協議会開催スケジュール（案）</p> | | | <p>図 0-1 PDCAサイクルによる評価・検証 （新設）</p> | | | 番号の訂正 番号の新設 |